

平成 30 年 度
推 薦 入 学

小論文

志望学科	問 題 選 択 に つ い て			
	問 題	問 題 ペ ー ジ	問 題	問 題 ペ ー ジ
臨 床 検 査 学 科	第 1 問 (共通)	1 ~ 2	第 2 問 (臨検)	3 ~ 4
看 護 学 科	第 1 問 (共通)	1 ~ 2	第 3 問 (看護)	5
放 射 線 学 科	第 1 問 (共通)	1 ~ 2	第 4 問 (放射)	7
リハビリテーション学科	第 1 問 (共通)	1 ~ 2	第 5 問 (リハ)	9
臨 床 工 学 科	第 1 問 (共通)	1 ~ 2	第 6 問 (臨工)	11 ~ 13
医 療 経 営 情 報 学 科	第 1 問 (共通)	1 ~ 2	第 7 問 (医経)	15 ~ 16

注意：答えはすべてそれぞれの解答用紙に記入しなさい。

藤田保健衛生大学医療科学部



第1問 以下の英文を読んで、後の問い(問1～問7)に答えなさい。なお、*が付いた語句には、文末に注が付けてあります。

In Japan's aging society, amusement parks are struggling to stay in business.

(1) **Yomiuri Land in Tokyo is drawing visitors to a new attraction that combines the thrill of rides with the fun of learning about how products ranging from automobiles to foods and stationery are made.**

The ¥10 billion attraction lets visitors take part in the manufacturing process by operating machinery and *assembling parts. 《 A 》

“Our goal was to make it fun and interesting, which is where learning begins,” said Toshio Sahara, *deputy chief of Yomiuri Land's business headquarters. “We hope all visitors will enjoy the attractions, 【 あ 】 generation.”

About seven years ago, Yomiuri decided it wanted a new form of attraction. It picked *monozukuri* (*craftsmanship and manufacturing culture) as the theme.

《 B 》

The 24,000 m² (2) **Gujjoba!!** (a name that *plays on the English phrase “Good job”) opened in March, featuring 15 kinds of attractions in four factory-themed indoor facilities.

At the Food Factory, visitors can *hop onto one of the Nissin UFO *yakisoba* (fried noodles) cups on *the Splash UFO boat ride and, while (3) () (●) () (●) (), see the process of manufacturing and cooking *yakisoba*.

“Now I know how *yakisoba* is made! I want to ride on it again,” shouted a second-grade student during a visit in April.

At the workshop corner, visitors can even create their own UFO *yakisoba*, complete with package design and toppings of their choice, for ¥300 per bowl.

The stationery section, 【 い 】 as Bungu Factory, is themed on the making of Kokuyo's popular Campus Note notebooks. A game that 【 う 】 visitors to push buttons takes them through the seven processes in manufacturing the notebook, such as cutting rolls of paper and applying *adhesive. After completing all the stages, the production line is activated to finish 【 え 】 the notebook.

《 C 》 And at the Fashion Factory, an indoor rollercoaster takes visitors through the process of manufacturing clothes.

Yomiuri Land, 【 お 】 in the Tokyo suburb of Inagi, aims to draw 2 million visitors in *fiscal 2016, up from 1.7 million in 2015.

[出典 : The Japan Times ST: Friday, June 17, 2016 改変あり]

(注) assemble : 組み立てる

hop onto ~ : ~に飛び乗る

fiscal 2016 : 2016年度

deputy chief : 副部長

the Splash UFO boat ride : スプラッシュ UFO というアトラクション

craftsmanship : 職人の技

play on ~ : ~をもじる

adhesive : 接着剤

“Yomiuri Land adds new thrills: cars, notebooks, instant noodles” (『The Japan Times ST』 June 17, 2016 / 『The Japan Times Online』 May 30, 2016 共同通信配信)



問1 下線部(1)を日本語に訳しなさい。

問2 空所《A》～《C》に入れるのに最適な文を、下の選択肢(1)～(3)からそれぞれ選んで、番号で答えなさい。

- (1) At the Car Factory, visitors can customize a car by fitting parts onto the car body and, when completed, test-drive the vehicle.
 (2) Manufacturers that work together in the project get to promote their brands.
 (3) They can put together a car and learn how notebooks and fried noodles are made.

問3 空所【あ】に当てはまるように、選択肢(1)～(4)から適切なものを選び、番号で答えなさい。

- (1) because of (2) even though (3) instead of (4) regardless of

問4 下線部(2)について、以下の説明文の空所【ア】～【オ】に、適切な言葉や数字を書きなさい。

グッジョバ!!は、総工費【ア】億円をかけて【イ】月に営業を開始した総面積24,000㎡の広さの新しいタイプの【ウ】施設であり、【エ】つの工場をテーマとし、【オ】種類のアトラクションを呼び物にし、来場者はモノづくりを体験し楽しむことができる。

問5 下線部(3)の空所()に当てはまるように、下の選択肢(a)～(g)から適切なものを選んで並べかえ、2番目と4番目に来るものを、記号で答えなさい。

- (a) are (b) evil characters (c) fighting (d) giving
 (e) protect (f) the factory (g) to

問6 空所【い】～【お】に入るものを下の語群からそれぞれ選び、適切な形にして書きなさい。ただし、同じものを複数回用いないこと。

know locate make require

問7 本文についてまとめた以下の文の、空所【ア】～【エ】にあてはまる適切な言葉や数字を、下の選択肢(1)～(11)からそれぞれ選び、番号で答えなさい。ただし、同じものを複数回用いないこと。

遊園地は、日本の【ア】社会において、事業を【イ】させようと奮闘している。よみうりランドは、新たにグッジョバ!!を設置したことにより、来場者が2016年度は2015年から【ウ】万人【エ】することを期待している。

- (1) 1.7 (2) 2 (3) 30 (4) 170 (5) 200 (6) 少子化
 (7) 高齢化 (8) 減少 (9) 増加 (10) 継続 (11) 復活



第2問 マナブ君とケイコさんは二人で研究課題の「風疹(ふうしん)と予防接種」についてまとめることにした。次の文章と図表を判読し、下記の問いに答えなさい。

マナブ君の報告

風疹は、風疹ウイルスによって引き起こされる発疹を伴う感染症で、その感染経路は(ア)感染で、(イ)からヒトへ感染します。症状は気付かない程度から、重篤な合併症の併発まで幅広く、特に成人で発症した場合には高熱や発疹が長引き重症化することがあります。また、(ウ)や紫斑病(しはんびょう)を合併するなど、入院加療を要することもあり、決して軽視はできない疾患です。さらに、風疹に感受性のある妊娠20週頃までの妊婦が風疹ウイルスに感染すると、(エ)が先天性風疹症候群(CRS)を発症する可能性があることを知りました。

問1 上記の文章中の(ア)～(エ)に入る語句の組み合わせとして適切なものを次の①～⑥のうちから1つ選びなさい。

	(ア)	(イ)	(ウ)	(エ)
①	血液	ヒト	皮膚炎	母体
②	接触	鳥	脳炎	胎児
③	飛沫	鳥	皮膚炎	母体
④	血液	ヒト	脳炎	胎児
⑤	接触	鳥	皮膚炎	母体
⑥	飛沫	ヒト	脳炎	胎児

ケイコさんの報告

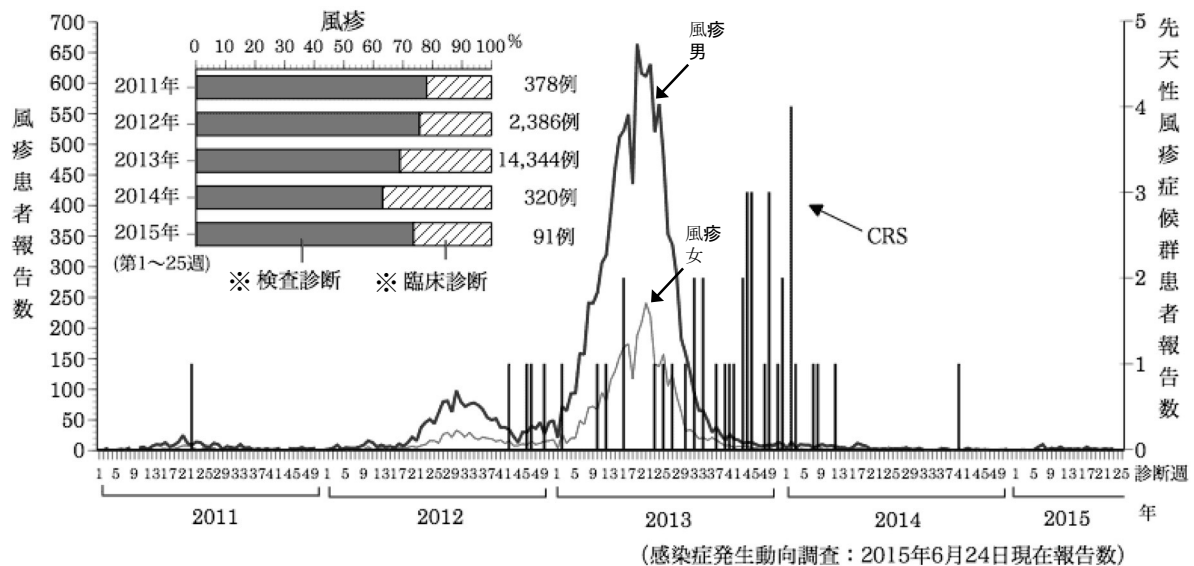
昔は、小児のうちに風疹に自然感染し、免疫を獲得するのが普通でした。しかし、風疹ワクチンの接種率の上昇で自然感染する人は少なくなってきました。平成2年4月2日以降に生まれた人はワクチンを2回接種する機会がありましたが、それより年齢が上の人は接種しても1回だけでした。さらに昭和54年4月1日以前に生まれた男性は1回しかワクチン接種がなく、十分な免疫を持たない人達が多数成人となったために、我が国では2013年に風疹の大流行が起きたと推測されています。さらに、風疹ワクチンの接種率の上昇に伴って、風疹の患者数が減り、風疹ウイルスにさらされる機会が減少しました。そのため、幼少時にワクチンを1回しか接種していない人は免疫が強化されておらず、時間の経過とともに免疫が徐々に弱まっていることも原因の一つと考えられていることを知りました。

妊娠初期(20週以前)に風疹に感染すると、先天性風疹症候群(CRS)を合併する可能性が高くなります。妊娠前であれば未接種・未罹患の場合には、ワクチン接種を積極的に行なわなければなりません。既に妊娠している場合は、ワクチン接種を受けることが出来ないため、風疹流行時には人込みに近づかないようにするなどの注意が必要だと知りました。また、風疹流行時に、同居者に風疹にかかる可能性の高い人(風疹ワクチンの2回接種を完了していない人、または医療従事者や教育関係者など風疹ウイルスに曝される可能性が高い人)などが



いる場合は、ワクチン接種等の対応について、医療機関に相談する必要があることも学びました。

図1 風疹・先天性風疹症候群（CRS）の週別・性別患者報告数の調査結果の年度比較（2011年第1週から2015年第25週）



※ 検査診断：検査で診断された人 臨床診断：臨床症状で診断された人

出典 厚生労働省ホームページ <http://www.mhlw.go.jp>

国立感染症研究所ホームページ <https://www.niid.go.jp>

問2 図1について正しい説明文の数字を①～⑤から2つ選びなさい。

- ① 風疹の発症には季節性が観察される。
- ② 風疹の流行と先天性風疹症候群（CRS）患者の報告は同時期に観察される。
- ③ 風疹の診断には臨床検査が有用である。
- ④ 風疹の発生率に性差は認めない。
- ⑤ 風疹の流行後に先天性風疹症候群（CRS）患者の増加の報告がある。

問3 論述問題

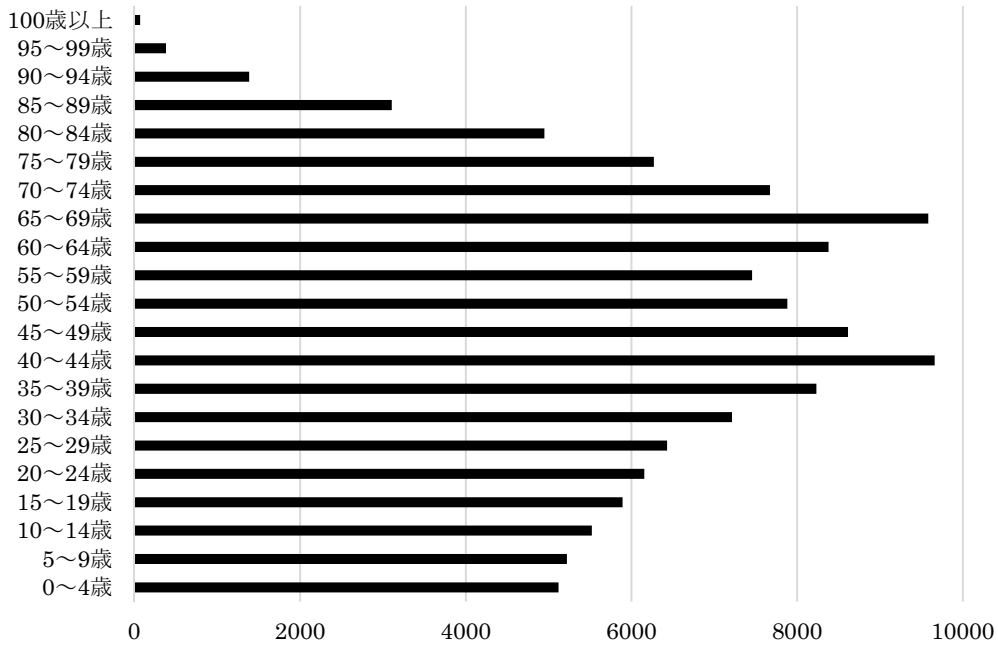
マナブ君とケイコさんの報告から最近の風疹感染の変容について予防接種との関係をまとめなさい。さらに、妊娠適齢期の女性および妊娠女性の感染予防にはどのような考えと対処方法が必要か、あなたの見解を述べなさい。（600字以内）



第3問 下記の設問に答えなさい。

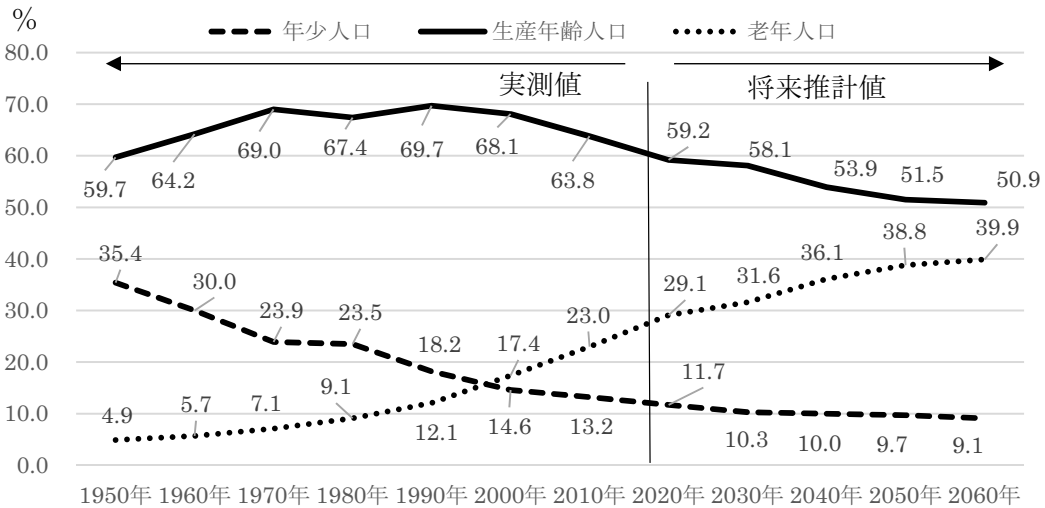
問1 下記の図1，図2をみて，日本の少子高齢社会について600字以内で説明せよ。

図1 平成27年 わが国の人口(千人)



出典 総務省統計局 平成27年国勢調査抽出速報集計を改変

図2 年齢3区分別人口構成割合の推移



注：年少人口（0～14歳），生産年齢人口（15～64歳），老年人口（65歳以上）

出典 総務省統計局「国勢調査報告」「平成27年10月1日現在推計人口」
国立社会保障・人口問題研究所「日本の将来推計人口」（平成24年1月推計）改変



第4問 下記の設問に答えなさい。

問1 65歳以上（老年人口）の総数について、平成27年度と比較して平成42年度（予想人口）は何%になるか表1より算出なさい。解答は小数第一位を四捨五入して求めなさい。

問2 平成37年の予想年少人口は、ピーク時と比較して約何%になるか表1より算出なさい。解答は四捨五入により少数第一位まで求めなさい。

問3 我が国の医療費は、最近著しく増加して財政を圧迫している。表1より読み取れる現在までの日本の人口から考えて、その理由について考察しなさい。（70～100字）

問4 将来の日本の人口を表1より読み取り、我が国の問題点は何かについて、その理由も含め下記に示す語句をすべて用いて述べなさい。

（総人口、生産年齢人口、年少人口、老年人口、男性、女性）（200～300字）

表1 人口の推移と将来予測

年次	総人口（1,000人）			年齢3区分別人口構成比（%）			年次
	総数	男	女	0～14歳 （年少人口）	15～64歳 （生産年齢人口）	65歳以上 （老年人口）	
平成 2 年	123,611	60,697	62,914	18.2	69.7	12.1	平成 2 年
12	126,926	62,111	64,815	14.6	68.1	17.4	12
17	127,768	62,349	65,419	13.8	66.1	20.2	17
22	128,057	62,328	65,730	13.2	63.8	23.0	22
27	127,095	61,842	65,253	12.6	60.7	26.6	27
：							：
32	124,100	60,146	63,954	11.7	59.2	29.1	32
37	120,659	58,337	62,322	11.0	58.7	30.3	37
42	116,618	56,253	60,364	10.3	58.1	31.6	42

出典 総務省統計局「国勢調査結果」「我が国の推計人口」「人口推計」
国立社会保障・人口問題研究所「日本の将来推計人口（平成24年1月推計）」



第5問 下記の設問に答えなさい。

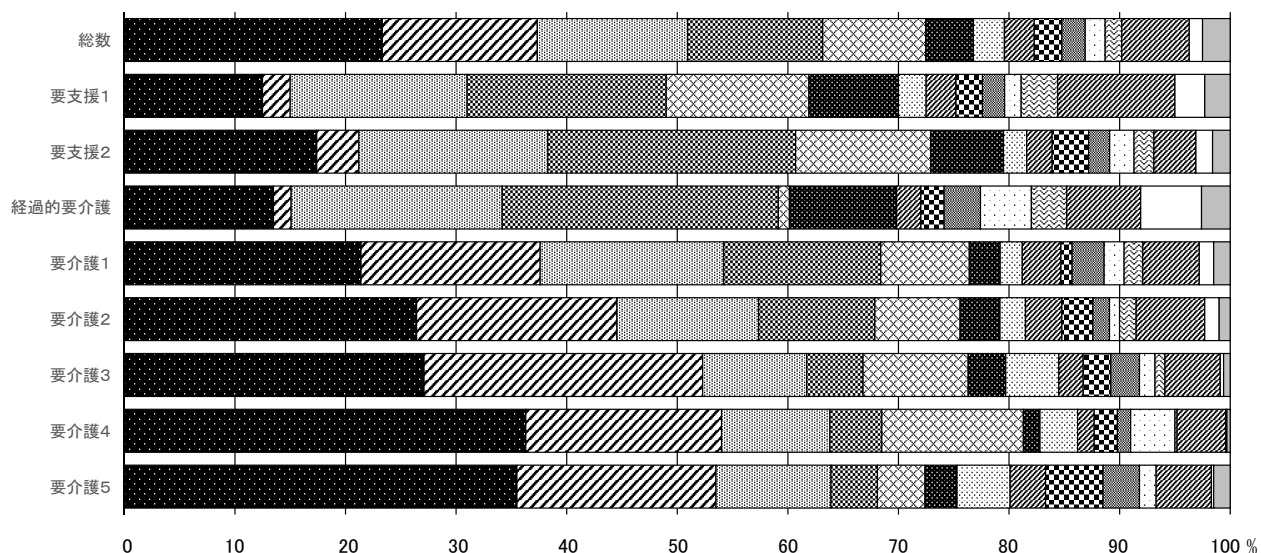
我が国では、高齢化が進み、介護が必要な高齢者の人々が増加している。そのうち、特に、要介護状態までにはいかないものの、家事や身の回りの支度などの日常生活に支援を必要とする状態である要介護度が軽度の人（要支援1，2）が増加している。

図1は要介護度別の原因割合を示すグラフである。横軸は要支援，要介護となる原因の割合を示し，その原因の凡例をグラフ下に示す。

問1 要支援と要介護となる人の原因割合の特徴を比較し 200字以内で論述しなさい。

問2 問1の特徴をふまえて理学療法士・作業療法士がどのような役割をすべきか，400字以内で論述しなさい。

図1 要介護度別の原因割合



- 脳血管疾患(脳卒中)
- ▨ 認知症
- ▨ 高齢による衰弱
- ▨ 関節疾患
- ▨ 骨折・転倒
- 心疾患(心臓病)
- ▨ パーキンソン病
- ▨ 糖尿病
- ▨ 脊髄損傷
- 呼吸器疾患
- 悪性新生物(がん)
- ▨ 視覚・聴覚障害
- ▨ その他
- 不明
- 不詳

出典 厚生労働省平成 19 年国民生活基礎調査の概況 2 要介護者等の状況表 22 要介護度別にみた介護が必要となった主な原因の構成割合

<http://www.mhlw.go.jp/toukei/saikin/hw/k-tyosa/k-tyosa07/4-2.html>

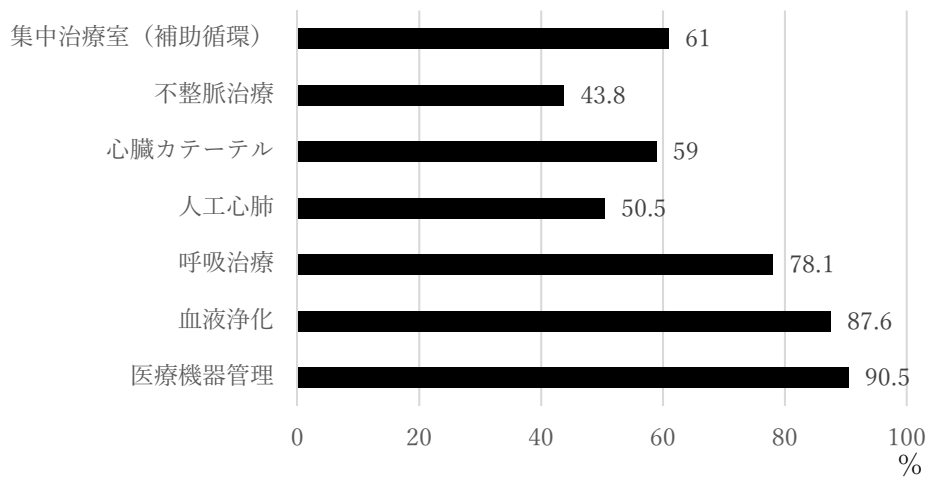
厚生労働省平成 19 年 政策レポート (介護予防)

<http://www.mhlw.go.jp/seisaku/2009/07/02.html>



第6問 臨床工学技士が関連する業務は、病院毎に診療科（循環器科、腎臓内科など）が異なっていることから業務内容も異なってくる。下の図1～図3は、108施設の病院に勤務する臨床工学技士に対して、業務項目および病院で行われる臨床工学技士養成（学生）のための臨床実習に関して尋ねたアンケート結果を示している。図と説明を読み、以下の問いに答えよ。

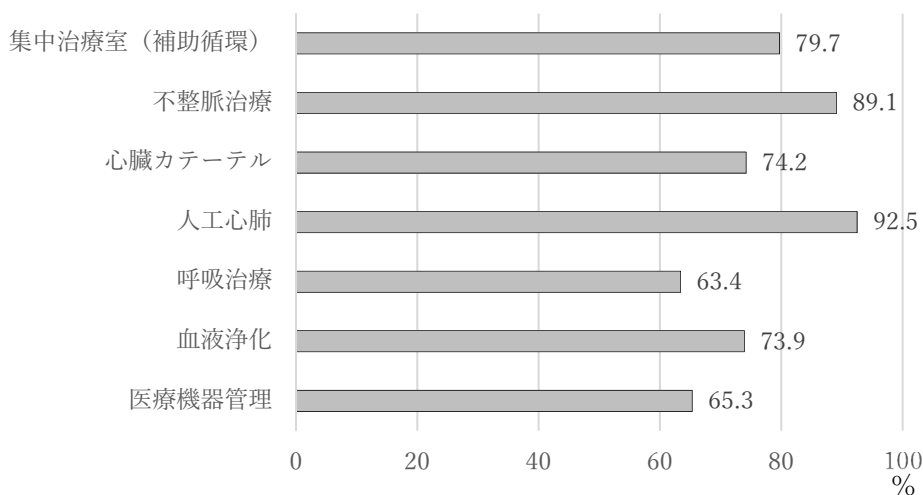
図1 臨床工学技士が行う業務項目



各業務項目に関して、臨床工学技士が行っている業務であると回答した割合を%で示した。

出典 医療現場での教育の現状 Clinical Engineering Vol 28 No.7 2017

図2 臨床実習として受け入れている項目

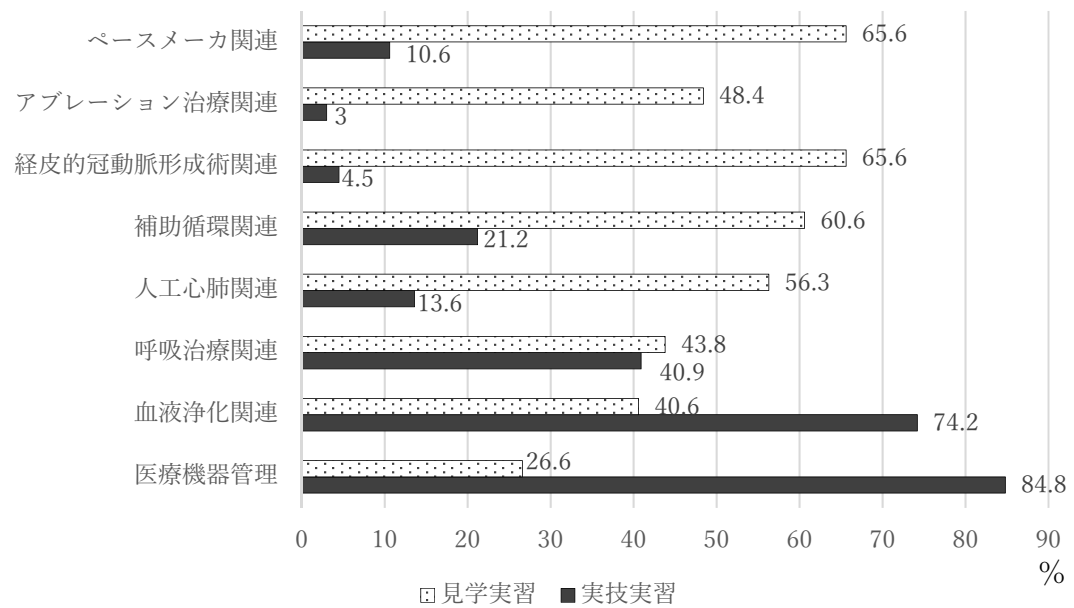


病院で行う各業務について、臨床実習を受け入れている業務項目をアンケート調査した。各業務項目に関して、臨床実習として受け入れていると回答した割合を%で示した。

出典 医療現場での教育の現状 Clinical Engineering Vol 28 No.7 2017



図3 臨床実習項目と実習形態



病院で学生がどのような業務項目を見学実習したり、実技実習をしているかを複数回答でアンケート調査した。見学実習、実技実習について Yes（行っている）/No（行っていない）で集計し、Yes と回答した病院の割合を棒グラフで示した（見学実習、実技実習について両方 Yes とした病院もある）。

見学実習は、実際の治療を主に見学し、実技実習は、実際の機器を操作することによって学ぶものである。

出典 医療現場での教育の現状 Clinical Engineering Vol 28 No.7 2017



問1 図1に関して，臨床工学技士が病院で行っている業務項目について多い順に3つ記せ。

問2 図1に関して，臨床工学技士が病院で行っている業務項目について少ない順に3つ記せ。

問3 図2に関して，病院で受け入れている最も多い臨床実習項目は，最も少ない臨床実習項目の約何倍か，実習項目とその値を記せ（四捨五入して，少数第一位まで記せ）。

問4 臨床工学技士が行う業務項目（図1）と臨床実習として受け入れている項目（図2）を比較してどのような傾向があるか記せ。また，そこから推察される理由を記せ。

問5 次の実習項目と関連する臓器名を（ア）～（エ）に記せ。

ペースメーカー関連	臓器名（ア）
経皮的冠動脈形成術関連	臓器名（イ）
血液浄化	臓器名（ウ）
呼吸治療	臓器名（エ）

問6 図3に関して，臨床実習において，見学実習より実技実習の割合（比）が，最も高い実習項目を記せ。さらに，その理由を考察して200字以内で簡潔に記せ。